

高齢者の活動が 地域の支えあいをひろげています！

7日(月曜)から10日(木曜)までの間、杉並区役所(阿佐谷南1-15-1)1階ロビーで「長寿応援ポイント事業」のパネル展示を開催します。この展示では、高齢者の地域貢献活動やいきがい活動にポイントが付与される事業の仕組みや、ポイントの一部を寄付する「長寿応援ファンド」を活用した地域貢献活動を紹介しています。着実に活動の登録者は増加していますが、事業を広く周知することで、区はより一層、高齢者の健康増進や支えあいの活動を推進していきます。

杉並区では、高齢者が自らの力を発揮し、いきいきとした高齢期を過ごすことができるよう、平成21年度から「長寿応援ポイント事業」を実施しています。この事業は、区が予め認定した地域貢献活動(ボランティアなど)、いきがい活動(自主グループの活動など)、区が実施する健康増進・介護予防・地域貢献学習などに高齢者が参加した場合、活動区分に応じてポイントを得られるというものです。60歳以上の区民が地域貢献活動に参加すると一回当たり5ポイント、75歳上の区民がいきがい活動に参加すると一回当たり1ポイント、60歳以上の区民が区実施の事業に参加すると1ポイントが得られます。1ポイントは50円換算で、貯めたポイントの8割は、区内共通商品券等と交換し、自分のために活用することができます。残りの2割は「長寿応援ファンド」に寄付され、高齢者の日常生活や次世代育成を支援する地域貢献活動に助成を行うことで、地域の支えあいを広げていきます。

この事業の登録者数は年々着実に増加しており、平成21年度は22,172名でしたが、平成25年度には28,507名にのびりました。登録者へのアンケートでも、「活動に参加して元気がわいた」「外出の機会が増えた」「友人が増えた」といった声が多く聞かれ、一定の効果をあげています。また、登録者数の増加に伴い、ポイント交換による寄付の総額も増えています。ポイント交換がはじまった平成22年度には328万9,500円でしたが、平成25年度には778万2,000円になりました。

これまでに助成した活動には、シニアの地域デビューを応援する情報誌の作成や、様々な事情で学習に遅れのある子どものための無料学習支援などがあります。今年度は、この寄付金を活用し、高齢者の居場所づくりや重度心身障害児の地域交流などNPO等が実施する8事業に助成を行います。

今後、高齢化が一層進展していく中で、区は、高齢者の健康増進や支えあいの活動を推進し、高齢者が多くの人々とかわりながら、地域の中でいきいきと活動できる環境を整えていきます。



長寿応援ポイント事業に関するパネル展示

【期間】平成26年7月7日(月曜)～10日(木曜) 午前8時30分から午後5時まで

【場所】杉並区役所1階ロビー

【報道機関 問い合わせ先】

高齢者施策課長寿応援ポイント担当、 総務部広報課

TEL: 3312-2111 (代表)